

様式第11号（第10条関係）

松本市地域づくり推進交付金事業報告書

申請者 第三地区まちづくり協議会

1 事業名： 防災備品整備事業	
実施主体	第三地区まちづくり協議会
実施日（期間）	平成29年3月10日
実施場所	第三地区地域づくりセンター
事業概要	・地区防災倉庫の備品整備
地域づくりの成果・効果	・避難所に指定されている第三地区公民館の機能強化を図るため、施設内に設置されている地区防災倉庫の備品を充実
課題	・各町会には危機管理課からの補助金があるものの、町内公民館のスペース等の制約もあり、防災備品の整備はなかなか進まない。
事業決算額	291,600円（うち交付金256,500円）

2 事業名： 地域のつながりを深めるまちづくり事業	
実施主体	第三地区町内公民館・あがたの森夏祭り実行委員会
実施日（期間）	平成28年6月19日・平成28年8月7日
実施場所	あがたの森文化会館
事業概要	・6月19日は講堂において、小中学校のコーラスクラブ及び地区の愛好者によるコンサートを開催 ・8月7日は屋外通路において夏祭りを開催し、町会毎に模擬店を出店したり、児童により青山様やぼんぼんの行列等を実施
地域づくりの成果・効果	・地区全体の行事として、子供から高齢者まで、地域住民のつながりを深める事に寄与した。
課題	・夏祭りには、準備段階から子ども達を積極的に参加させたいが、会議日程の折り合いがつかない。
事業決算額	94,340円（うち交付金94,340円）

3 事業名： カタクラモール再開発に伴うまちづくり事業	
実施主体	第三地区まちづくり協議会
実施日（期間）	平成 29 年 3 月 31 日
実施場所	㈱片倉工業
事業概要	・ 第三地区等の要望により、新モール内に復元展示をしてもらうことが決まった片倉の遺構(カフラス本館)を有効活用するため、歴史看板を設置するための打合せと取材を、㈱片倉工業本社にて行った。
地域づくりの成果・効果	・ 片倉の遺構を松本の蚕業発展の記念碑と捉え、看板を設置することにより学習の場とし、将来的には子供達に地区への誇りと愛着をもってもらおう。
課題	・ 地区として記載したい内容が、必ずしも㈱片倉工業の意向に沿うものではないため、今後も調整が必要
事業決算額	15,008 円（うち交付金 15,008 円）

4 事業名： 地域包括ケアシステム学習会	
実施主体	第三地区まちづくり協議会
実施日（期間）	平成 28 年 10 月 27 日・平成 29 年 2 月 20 日
実施場所	第三地区公民館
事業概要	・ 地域包括ケアシステムの構築を目指すため、講師を招いて第三地区で可能な方法がないかを学習
地域づくりの成果・効果	・ 現段階において、何ができるのかを検証することができ、今後の進め方の一助となった。
課題	・ 町会別に公民館の活動内容が違うのはもちろん、町会によっては、公民館が設置されていないところもあるため、事業等の実施においては町会間の協力も必要
事業決算額	34,152 円（うち交付金 34,152 円）

※ 事業実施が確認できる資料（チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等）を添付してください。